

## 国際ローミング対応エリアを拡大

～ 対応エリアが160を突破！～

ボーダフォン株式会社(本社 東京都港区、社長 孫 正義)は、ボーダフォンの第3世代(3G)携帯電話<sup>1</sup>が海外でそのまま使える国際ローミングサービスの対応エリアに、2006年8月2日(水)より中央アジアのウズベキスタンを追加し、合計160の国と地域で通話できるようになります。また、インターネット接続サービス「ボーダフォンライブ!」の対応エリアに新たに17の国と地域を追加し、合計84の国と地域でご利用いただけるようになります。

ボーダフォンでは、すでに対応エリアとなっている国や地域においても、これまで以上に便利にご利用いただけるよう、提携する通信事業者数を順次増やしています。8月2日現在、国際ローミングサービス対応エリア(音声)160の国と地域のうち67の国と地域で複数の事業者と提携することとなり、合計229事業者のネットワークが利用可能となります。

< 国際ローミング対応エリア(2006年8月2日現在)> ( )内は現在の提供エリアおよび事業者数から増える数

提供サービス	国と地域	事業者数
通話	160 (1)	229 (4)
SMS(ショートメッセージサービス)	158 (1)	227 (4)
ボーダフォンライブ! (ウェブ、MMS マルチメディアメッセージングサービス)	84 (17)	111 (5)
モバイルデータ通信(パケット通信サービス)	84 (17)	111 (5)
TVコール(テレビ電話) <sup>2</sup>	15 (2)	16 (2)

< 新しく利用できるようになる国と地域(2006年8月2日現在)>

提供サービス	国と地域
通話およびSMS	ウズベキスタン
ボーダフォンライブ! および モバイルデータ通信(パケット通信サービス)	モルディブ、バーレーン、アイスランド、スロバキア、アルバ、アンギラ、アンティグア・バーブーダ、グレナダ、ケイマン諸島、ジャマイカ、セントクリストファー・ネイビス、セントビンセント・グレナディーン諸島、セントルシア、タークス・カイコス諸島、ドミニカ国、バミューダ諸島、バルバドス
TVコール(テレビ電話)	オーストラリア、フィリピン

ボーダフォンでは、2002年12月に国際ローミングサービスを開始して以来、海外でそのまま利用できる3G携帯電話のラインアップを充実させてきました。現在、ボーダフォンの最新カタログ(2006年7月号)に掲載している国際ローミングサービスの対応機種数は13機種<sup>3</sup>です。今後もさらに国際ローミング対応エリアの拡充に取り組み、より豊かなグローバルコミュニケーションを実現してまいります。

1 「Vodafone 905SH」や「Vodafone 802N」、「Vodafone 703N」など、国内専用機種があります。

2 TVコールが利用できるのは、イギリス、オランダ、スペイン、香港、カナリヤ諸島、シンガポール、ドイツ、韓国、台湾、スイス、イタリア、ヴァチカン市国、サン・マリノ、フィリピンおよびオーストラリアの計15の国と地域です。

3 ボーダフォン接続カード「VC701SI」を含みます。「VC701SI」は、海外28の国と地域のW-CDMAネットワークでご利用いただけます。

以上

- TVコールは、ボーダフォン株式会社の登録商標です。
- Vodafone、Vodafone live!(ボーダフォンライブ!)およびボーダフォン接続カードは、Vodafone Group Plcの登録商標または商標です。